

千葉県護国神社 令和7年度春季大祭奉仕活動

千葉県護国神社は、戊辰の役から大東亜戦争に至るまで、国事国難に殉ぜられた千葉県出身並びに縁故ある方々の英霊を奉斎しており、現在の合祇祭神は5万7千余柱であります。

4月10日(木)、柔らかな春の風に桜の花びらが静かに舞い落ちる良き日に、令和7年度千葉県護国神社春季例大祭が厳かに斎行されました。

◆ 7年4月5日(土) 0900~1100 境内の清掃奉仕

4月10日に斎行される春季例大祭の準備として、境内の清掃奉仕を実施しました。

青木副会長、河西監事役、伏見理事役、千葉若葉支部 山田会員、土井会員、廣会員、千葉中央支部 今瀬支部長、沼南支部 渡辺会員、山武東金支部 鈴木会員、木更津支部 垣野会員及び慰霊顕彰担当の三浦理事役の計11名の会員が参加しました。

また、千葉県郷友会からは、3名が参加されました。

境内の桜が満開で春らしい穏やかな雰囲気の中、会員は境内の落ち葉拾い、灯籠及び特攻勇士の像の拭き取り、狛犬の台の苔落としなどを実施しました。

当神社は、令和4年2月に弁天町から移転されて3年が経ちますが、綺麗な状態を維持するためには、隅々までの手入れが必要であり、今回の清掃奉仕は少しでもお役に立てたかと思えます。





作業終了後、喉の渇きを癒しながら各人に自己紹介して頂くなど、相互の親睦を図りました。
また、竹中宮司から、今回も隊友会、郷友会の奉仕活動のお陰で10日の春季例大祭の準備を
計画的に進めることができる旨お礼の言葉を頂き、最後に集合写真を撮りました。



- ◆7年4月10日(木)・唐櫃奉昇(からつき ほうよ):0800~1015
昨年に引き続き沼南支部 渡辺会員及び米谷会員が参加しました。
三回目ということで、堂々と任務を果たされました。



・車両統制:0830～1100

河西監事役、櫻井千葉稲毛支部長、生見千葉若葉支部長、千葉若葉支部 二瀬会員及び三浦理事役の計5名で神社専用駐車場及び臨時駐車場の車両統制、並びに参列者の誘導を実施しました。

大祭は、神社関係者、来賓招待者、各市町村遺族会会長等の参列により、10時から11時20分まで計画どおり実施されました。来賓者には、千葉市長、千葉県隊友会 菊地会長、下総水交會 野村会長の他、陸自第1空挺団 副団長の姿が見受けられました。



最後に竹中宮司を囲んで記念写真を撮りました。



千葉県護国神社担当理事役 三浦 洋